

弘前大学学術情報リポジトリについて

~世界に向けて発信~

弘前大学附属図書館では、本学の様々な教育・研究成果を世界に向けて発信するシステム、 「弘前大学学術情報リポジトリ」の試験公開を平成19年3月14日より開始しました。

(URL: http://repository.ul.hirosaki-u.ac.jp/dspace/)

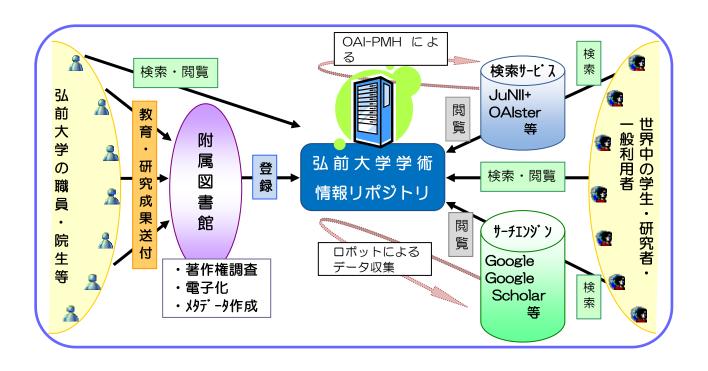
1. 弘前大学学術情報リポジトリとは

弘前大学学術情報リポジトリとは、弘前大学の教育・研究活動において作成された電子的形態の教育・研究成果を収集し、恒久的に蓄積・保存し、無償で公開、発信するためのインターネット上の保存書庫です。2008年1月末現在、国内では73機関、世界では990以上の機関リポジトリが公開されています。

2. 学術情報リポジトリの内容

弘前大学学術情報リポジトリの保存対象となるコンテンツは、学術雑誌掲載論文、紀要論文、 学位論文、科学研究費報告書、プレプリント、学会発表資料、図書、教材等、大学が生産する すべての教育・研究成果となります。

3. 学術情報リポジトリの仕組み



4. 学術情報リポジトリのメリット

本学の教育・研究成果を発信することによって、次のようなメリットがあります。

- ♣ 研究者にとって
 - ・ 教育・研究成果の可視性の向上と引用率増加の期待
 - ・ 教育・研究成果の新たな発信ルートの獲得とデジタルファイルの永続的保存
- ዹ 大学にとって
 - ・ 大学活動のショーケース
 - ・ 教育研究成果の社会へ還元と説明責任の遂行
 - ・ 弘前大学の知名度向上

5. 学術情報リポジトリの今後について

現在,試験公開中で登録件数が143件と少ない状態ですが,今後は、学術雑誌掲載論文を 中心に積極的に収集し、学術情報リポジトリを充実していく予定です。

お問い合わせ、論文送付先

学術情報部学術情報課資料管理グループ

Tel:内線3156

E-mail: repohelp@cc.hirosaki-u.ac.jp

(図書情報担当 三上豊)